

法人名		財団法人 大阪府保健医療財団					
法人所管課		健康福祉部保健医療室医療対策課					
法人の概要	設立年月日	昭和40年7月26日					
	基本金	15,000千円	うち府出捐額	8,000千円	府出資比率	53.3%	
	役員数(常勤)	2人	うち府派遣	1人	うち府退職者	0人	
	職員数(常勤)	133人	うち府派遣	28人	うちプロパー	105人	
	総支出	2,561,183千円	【主な事業の概要】				
	府財政支出	補助金	28,700千円	・ 府立中河内救命救急センターの受託運営			
		委託料	2,389,617千円	・ 府立健康科学センターの受託運営			
		貸付金	0千円				
		その他	186,482千円				
	主要事業の状況	指標名		(単位)	H17	H18	H19
健康科学センター事業		健康度測定コース受診者数	人	13,584	15,025	15,635	
健康科学センター事業		研修会・学術講演会出講関係	回	91	108	99	
中河内救命救急C事業		入院患者数	延人数	9,465	9,361	9,700	
中河内救命救急C事業		救命士の就業前及び就業後の病院実習・受入数	延人数	930	982	916	
方向性	<p>存続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康科学センターの機能重点化(フィットネス・展示施設の廃止、健診事業の内容精査)</li> <li>(財)大阪がん予防検診センターと統合</li> </ul>						
考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康科学センターは、府民の健康づくりを支援する観点から、健康づくり技法の研究・開発等の対象分野を重点化、健診事業も内容・規模を精査して実施</li> <li>また、(財)大阪がん予防検診センターとの統合により、がん・生活習慣病の予防健診の総合的なサービス提供体制を整備し、効果的・効率的に事業を展開</li> <li>フィットネスは、民間等でも実施されており、廃止</li> <li>なお、運動処方の効果検証は民間施設等との連携により実施</li> <li>中河内救命救急センターは、圏域の救急医療体制を確保するために不可欠な施設であるが、設置形態が「単独型」であり、隣接病院との一体的運営が図れる「併設型」と比べ、効率性・安定性に課題がある。</li> <li>よって同センターの運営形態のあり方については、引き続き検討することとし、より効率的・効果的な移管先が確保できるまでの間は、同法人に委託して、府として3次救命救急体制確保の責務を果たす。</li> </ul>						